

《様式③》

()組「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」人権啓発推進僧侶研修会報告書

組名	組 (カ寺)		会場		
開催期日	月 日 (曜日)		参加寺院数		カ寺
開催時間	時間 分 (: ~ :)		参加者内訳	僧侶 ()名	
研修課題	<input type="checkbox"/>	(1)宗門におけるジェンダー平等推進について		男性 ()名	
	<input type="checkbox"/>	(2)過去帳又はこれに類する帳簿の取扱について		女性 ()名	
	<input type="checkbox"/>	(3)み教えと差別の現実について		住職 ()名	
	<input type="checkbox"/>	(4)教区又は組が独自に設定する人権・差別問題について		衆徒 ()名	
研修講題			その他 ()名		
講師(役職)	()		※性別毎の参加者数記載は任意		
研修形式	<input type="checkbox"/> 講義(問題提起)と班別話し合い法座・まとめ <input type="checkbox"/> 講義と全体話し合い(質疑応答含む) <input type="checkbox"/> その他 ()				
研修内容について、事前打合せをしましたか？			<input type="checkbox"/> 打合せをした <input type="checkbox"/> 特にしていない		

※□欄にチェックしてください。

研修日程			
時間	日程	時間	日程
:		:	
:		:	
:		:	
:		:	

資料教材	※使用された資料教材があればご記入ください。(教区や組独自で作成したものを含む)

◆助成金交付申請にかかる手続きの関係上、できる限り1カ月以内に教務所へご提出ください。

◆研修内容把握のため、提供できる資料教材があれば、添付してください。

(裏面へ)

研修内容の概略(簡条書きでご記入ください。)

研修をふりかえって(研修を受けて感じた、人権・差別に関する意見・感想及び今後の課題・特記事項をご記入ください。)

上記の通り報告いたします。

月 日

組 組 長

印